

そよかぜ



～ご利用者、ご家族とのかけ橋を願って～

第33号

平成25年5月1日発行



例年よりも早めの開花となった今年の桜。花冷えの日々もありましたが、桜の下で散歩、カラオケ、太極拳を楽しんでいただきました。



ピース!



夫婦でデュエット♪



さあ～皆さん、
息を吸いながら
動きましょう～。

平成 25 年度も たくさんの 笑顔 が うまれますように！

～季節の行事～

4 月 お花見(終了)
8 月 納涼祭
9 月 敬老会
10 月 運動会
12 月 クリスマス会
餅つき大会
2 月 豆まき

～バイキング食事会～

6 月 あじさい会食
11 月 手打ち蕎麦
3 月 寿司

～毎月の催し物～

誕生会
(ボランティアの方の講演)
フラワーアレンジメント
憩いの部屋(喫茶)
太極拳

～外出行事～

外食ツアー
買い物ツアー
牡丹園ドライブ
紅葉ドライブ
初詣 など…

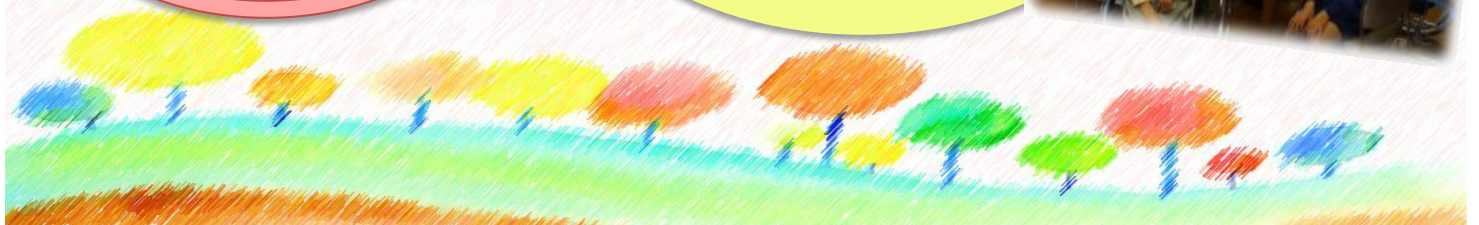
～地域との連携～

中学生の職場体験学習受入れ
ふたば幼稚園児の行事参加
小学生の似顔絵入り
うちわ作りのボランティア
えんがわへの専門職派遣
など…

ご家族の方々の

行事の参加をお待ち

しております。



新年度を迎えて

涼風苑職員一同、新たな目標を持ち、努力して参ります。よろしくお願いいたします。

○ 医師・看護部門 ○

明るい雰囲気のもと利用者様の自立を支援して参ります。利用者様の健康管理と精神ケアに努めます。常に身近には看護師がおりますので、安全に楽しく過ごして頂けるよう配慮して参ります。不安やご希望のある際にはいつでもお声かけください。

医師 池田 八恒子

○ 介護部門 ○

在宅復帰や、楽しみのある生活、ご家族との関わりを大切にできるように、良いケアを提供していきます。ご家族の方々にも一緒に関わっていただき、些細な事でも一緒に解決していきたいと思います。皆様の笑顔の為に頑張ります！

介護スタッフ一同

○ リハビリ室 ○

認知症や身体の障害を抱えていても、楽しい事・好きな事に取り組み、心と体が元気になれるように支援させていただきます。涼風苑のリハビリを活用いただくことで、その人らしい生活が送れるよう、目指していきましょう。

作業療法士・介護支援専門員 浅野 有子

○ 栄養課 ○

よりよく生きるために「食」あり！！利用者様が、心地よく、疲れず、安全に美味しく食べられ、イベントなどを通してご家族との交流を深められるような食事を提供して参ります。

管理栄養士 川口 江里子

○ 歯科衛生部門 ○

毎日の暮らしの中で安全に食事がとれるように、利用者様が歯磨きの習慣を保ち、一層の健康を目指せるように支援いたします。歯や口の健康を保つために、気になることがありましたらご相談ください。

歯科衛生士 酒井 由美

○ 相談部門 ○

利用者様とご家族のかけ橋となるように努めてまいります。「自宅で見るのが心配」というご家族の方、まずは外出からやってみるのはいかがでしょうか。利用者様も喜ばれると思います。お気軽にご相談ください。

相談員 野本 かおり

○ 事務所 ○

利用者様・ご家族の安心を得られるように、まっすぐな対応・笑顔の対応を心がけます。無駄をなくす目配り、節電など経費節減を目指して参ります。ご利用者が気持ち良く生活できるよう、整理・整頓・清潔な施設づくりを支援します。

事務長 関 彰

○ 居宅支援事業所 ○

住み慣れた地域やご自宅でどう暮らしていきたいか、どうありたいか、ご本人の気持ちを尊重し「自分らしい生活」を支援します。サービス事業者やサービス内容などのご相談も行います。お気軽にお声かけください。

介護支援専門員 森田 百合子

THE 介護保険活用の極意！

介護支援専門員 浅野・市村

介護保険制度は2000年の施行以来15年が経ちました。皆さんにはもう馴染みの社会保障制度で、世界一の高齢社会の日本を支える大切な制度です。40歳以上の皆さんは毎月4200円～4980円程度の保険料（市町村により額が違います）を納めています。

40歳以上で脳梗塞や認知症などの疾患で介護が必要になれば、この制度でサービスを受ける事ができます。65歳以上ではどんな理由であれ介護が必要な時に受給出来ます。

介護保険の理念は自立支援。ご本人の機能を伸ばし、出来る事は自分で行い、健康に暮らすこと。可能な限りの地域（自宅）生活を支える事です。

この介護保険を活用するには、

- 1、担当ケアマネジャーと話し合いながら、サービス事業所と良い関係で 自分たちも出来る努力をしながら **健康・自立・生活の朗らかさ**を目指しましょう。
- 2、ちょっと弱ったくらいの時から 予防給付を活用して（要支援1・2）介護予防のリハビリ訓練や生活支援を活用すること。 **弱らない努力**をしましょう。
- 3、ご家族の負担を少なくするために、施設での付帯サービス、デイケアやショートステイを活用して、御本人の望みの自宅で暮らすことを続けていく工夫をしましょう。
- 4、施設入所を活用しながらも、ご家族との交流を続けられること。 **家族の一員**。
（ちょっとお散歩、一緒に外出、車いすでも外食・買い物・お孫さんの運動会参加 等）
- 5、施設活用で生活機能が伸びたら、1～3ヶ月だけでも 自宅で介護保険を活用して暮らしてみましょう。 **自立生活のチャレンジ**をしっかりと不安なく支えます。

新しい年度、涼風苑は 専門職技術を磨きつつ 皆さんを支える力を伸ばしていきます。

編集後記

今年の桜は試練の花でした。急な暖かさにせかされて一生懸命花を開けば、冷たい北風と春の嵐でけなげに耐えなければなりません。東北の桜は20cmを越える積雪に遭ってしまいました。ご利用者さんが“人生のように波乱万丈だね”とおっしゃって、大正、昭和の激動の時代を生き抜いてこられた人生の厚みを感じました。

そんな桜も今は新緑の候、気持ちのいい風に吹かれて美しい彩りになりました。どうかご家族の皆様おじいちゃん、おばあちゃんに逢いに来て下さい。新緑の下で昔話やお孫さんの近況などお話をして頂く時間がどんなにうれしいかと思ひます。大河ドラマは八重の桜。日本人にとって桜は特別な花ですね。

編集委員長 浅野有子

編集委員

市村綾子 川口江里子 酒井由美

野本かおり 佐藤直基 林亜希

柏川晴香

※お願い※ 春夏用のお洋服への衣替えをお願いいたします。
暫くは多少の寒暖差がありますので、脱ぎ着がしやすいお洋服をご用意いただければ幸いです。

デイケアご利用 芳住 久江 さま

手厚い介護 我受けにけり

◇教え子の選んだ仕事は介護士よ

◇桜見て デイケアの友 皆笑顔

ギャラリィ そよかせ